



NEW

市や県の支援事業で新商品が続々誕生！
十和田産農産物をふんだんに使った商品



「飲む大豆粉」

(有)丸井精米工場

全国でも珍しい「^{あっさく}压榨方式」で脱脂加工した十和田産大豆を製粉し、十和田産黒豆粉を加え焙煎したもの。イソフラボン豊富な大豆を手軽に摂取できます。牛乳やヨーグルトにどうぞ♪



「ちょいちょいしょうゆ、みそ」

十和田香味工房
(株)小原工業

十和田産のネギやニンニク、県産リンゴや昆布など、原材料にこだわった万能調味料。ご飯のおとも、冷奴や湯豆腐、焼肉など、食卓のあらゆるシーンに“ちょいちょい”使えます♪

TOPIC

十和田産野菜のPRをがんばります！
キッズソムリエが活動報告



12月24日、「こどもやさい楽校」を修了したキッズソムリエ10人が、ナビゲーターのアクティブ野菜ソムリエ・上明戸華恵さんと市役所を訪れ、小山田市長に活動報告を行いました。やさい楽校を3年間受講したキッズソムリエ4人は、これまでの活動の成果を市長に報告し、「これからも十和田産野菜の良さを広めたい」と、十和田産野菜のPR隊として抱負を語りました。

TOPIC

郷土料理づくりや寒大根づくりなどを体験
マレーシア留学生が十和田で農業体験

1月11・12日の2日間、青森中央学院大学に在学するマレーシアからの留学生10人が、十和田市に農家民泊と農業体験に訪れました。

これは、十和田農業体験連絡協議会（水尻美喜穂会長）が行ったものです。同協議会は、これまで国内をはじめ、タイや台湾から訪れた学生らの農業体験の受け入れを行っており、マレーシアからの受け入れは今回が初めてのことです。

11日は、沢田悠学館で農家のかたと十和田産の野菜などを使った「郷土料理づくり体験」を行いました。メニューは、十和田バラ焼き、十和田産ゴボウを使ったのり巻き、長芋すいとん、馬肉を煮込んでとろろを溶かしたスープ、長芋ジュースなどで、手分けして調理し、味わいました。

12日は、寒大根づくりや雪遊びなどを交えながら冬の農家生活を体験しました。

青森中央学院大学1年のリャンペイサンさんは「とても優しく、温かく迎えてくれて、うれしかった。マレーシアの友人などにも農業体験を薦めたい」と、話していました。



作り方のコツや野菜づくりなど聞きながら調理



農家のかたと交流を深めていました

十和田農業体験連絡協議会会員募集！

グリーンツーリズムや農家民泊の受け入れについて興味のあるかた、お気軽に事務局までご連絡ください。

問とわだ産品販売戦略課 ☎ 516743